

⑫Int. Cl.<sup>2</sup>

識別記号

⑬日本分類

庁内整理番号

⑭公開 昭和54年(1979)7月9日

A 47 C 7/18

126 B 010

6652—3B

A 47 C 7/74

126 B 43

6652—3B

A 47 C 27/14

126 C 16

6746—3B

審査請求 有

(全 2 頁)

⑮自動車等の座席

⑯考 案 者 谷内隆

横浜市神奈川区松見町3丁目54  
3番地

⑰実 願 昭52—171104

⑱出 願 昭52(1977)12月21日

⑲出 願 人 池田物産株式会社

⑳考 案 者 片山安彦

横浜市港北区日吉二丁目16番33  
号

横浜市保土ヶ谷区東川島町1番  
地の3

㉑代 理 人 弁理士 井上清子 外1名

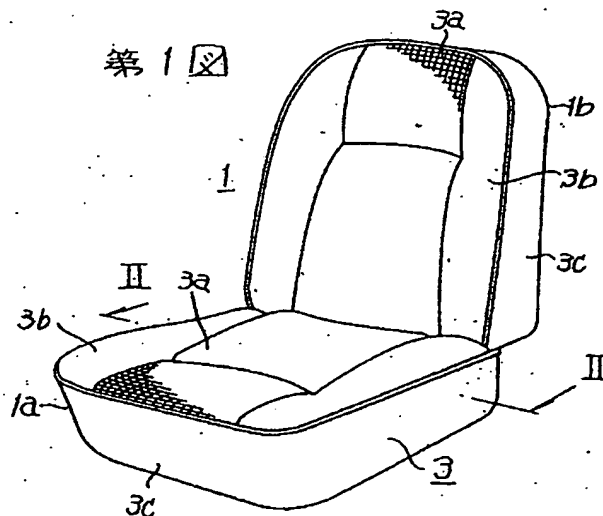
㉒実用新案登録請求の範囲

発泡体を主材とするパッド材の表面を表皮膜で被覆した座席において、前記表装皮膜はその鏡部を通気性皮膜で形成し、前記パッド材には表装皮膜の鏡部の下側に該当する部分に位置し該パッド材を上下に貫通する通気孔を設けると共に前記通気性皮膜と対接するパッド材の面に前記通気孔を相互に連通する通気溝を設けた自動車等の座席。

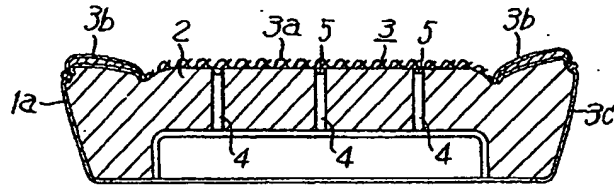
図面の簡単な説明

図面は本考の実施例を示し、第1図は斜视图、第2図は第1図のⅠ—Ⅰ線拡大断面図、第3図はパッド材の平面図、第4図は変形例を示すパッド材の平面図、第5図は第4図のⅤ—Ⅴ線拡大断面図である。

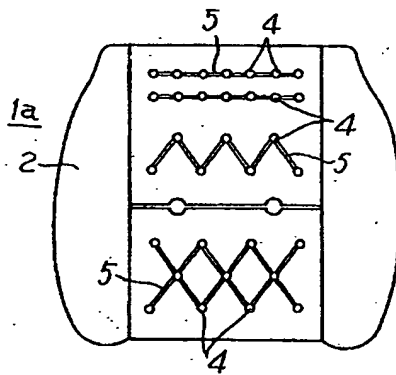
1は座席、1aは座部、1bは背もたれ部、2はパッド材、3は表装皮膜、3aは鏡部、3bは袖部、3cは裾部、4は通気孔、5は通気溝、6は裏当材である。



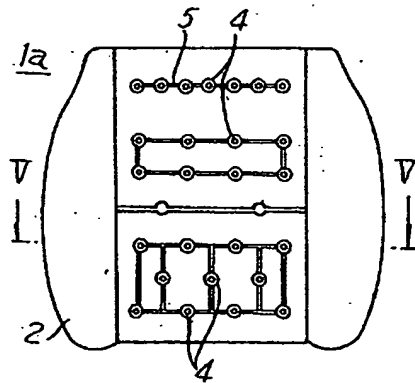
第 2 図



第 3 図



第 4 図



第 5 図

